

## シンポジウム「看護の役割拡大に向けてのイノベーション」

1. 主 催 日本学術会議 健康・生活科学委員会 看護学分科会
2. 共 催 日本看護系学会協議会
3. 後 援 医歯薬アカデミー
4. 日 時 平成20年6月13日（金） 13：00～15：00
5. 場 所 日本学術会議 講堂  
（東京都港区六本木7-22-34 電話 03-3403-1091）  
※地下鉄千代田線「乃木坂」青山霊園方面出口徒歩1分

### 6. 開催趣旨

日本学術会議においては、長期的な視点で持続可能な医療を構築するために、「医療のイノベーション検討委員会」を設置し、医療の緊急課題を検討しています。医療制度改革をさらに進めていくために、看護も、創造的に役割と責務の拡大に向けて取り組む「看護のイノベーション」が求められています。今回のシンポジウムでは、国民の健やかな暮らしを保障する医療改革に向けて、看護が担うべき役割・自律的判断の拡大について検討します。

### 7. 次 第

13：00～13：05

#### (1) 開会の辞

南 裕子（日本学術会議会員、同看護学分科会委員長、近大姫路大学学長）

13：05～14：20

#### (2) 各シンポジスト発表

##### ① 看護の役割と責務の拡大に関する看護学分科会の見解

太田喜久子（日本学術会議連携会員、同看護学分科会副委員長、慶應義塾大学看護医療学部教授）

② がん看護における看護の役割と責務の拡大

小松 浩子（日本学術会議連携会員、聖路加看護大学教授）

③ 母性、助産看護における看護の役割と責務の拡大

山本あい子（日本学術会議連携会員、兵庫県立大学地域ケア開発研究所所長）

④ 地域看護における看護の役割と責務の拡大

金川 克子（日本学術会議連携会員、石川県立看護大学大学院研究科教授）

⑤ 看護管理の立場からみた看護の裁量権拡大に向けたわが国の動向

井部 俊子（日本学術会議連携会員、聖路加看護大学学長）

14：20～15：00

（3）全体討議

15：00

（4）閉会の辞

太田喜久子（日本学術会議連携会員、同看護学分科会副委員長、慶應義塾大学看護医療学部教授）

8. その他

事前の申し込みは必要ありません。当日、先着順で定員300名です。